

平成 16 年 5 月 13 日
富士通株式会社

Windows 2003 および XP における
「ヘルプとサポート センター」の脆弱性について

拝啓、貴社益々ご清栄の事とお喜び申し上げます。
平素は格別なるご高配を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

この度、Windows 2003 および XP における「ヘルプとサポート センター」の脆弱性(MS04-015)に関する情報が 5 月 11 日付けで Qualys 社より報告されました。

下記の方法に従って、QualysGuard で本脆弱性が検出されないかをご確認ください。万が一検出された場合には、至急対処のご検討をしていただきますようお願いいたします。

敬具

記

【Windows 2003 および XP における「ヘルプとサポート センター」の脆弱性について】

QualysID : 90111

「ヘルプとサポート センター」の脆弱性により、リモートでコードが実行される
(Microsoft Windows Help And Support Center URL Validation Buffer Overflow Vulnerability) 」

[脆弱性の詳細について]

マイクロソフト社より MS04-015 として発表された脆弱性は、これを悪用されると攻撃者に対して全ての権限を与えてしまいます。その結果、攻撃者は対象マシン上で新しいソフトウェアをインストールする、データを改竄・消去する、新しいアドミニストレータ権限を持ったユーザアカウントを作成することが可能となります。

マイクロソフト社は、本脆弱性を最大深刻度：重要と位置づけており、ユーザーの皆様に早急にセキュリティ修正プログラムを適用していただけるようにお勧めしております。

関連 URL :

・ Qualys セキュリティアドバイザリ (英文)

Microsoft Vulnerability: Help and Support Center in Windows 2003 and XP

<http://www.qualys.com/research/alerts/view.php/2004-05-11>

・ Microsoft セキュリティ情報 [MS04-015]

<http://www.microsoft.com/japan/technet/treeview/default.asp?url=/japan/technet/security/default.asp>

[確認方法]

以下の方法にて、本脆弱性のみを選択して短時間で診断することが可能です。

- 1) QualysGuard にログインし、"Preferences"->"Option"->"Authentication"より"New Record"を作成します。
 - 2) "Domain Information"オプションで、ドメインレベルにて認証を行なう場合には「Domain」を、ローカルホストレベルでの任書すを行なう場合は「Local」を選択し、Windows ドメイン名を入力します。
 - 3) 「Windows User Name:」に、認証に使用されるユーザアカウントを、「Windows Password:」, 「Confirm Password:」に対応するパスワードを入力します。
 - 4) "IP s"で、認証のために全てのホストを選択してください。
 - 5) Save ボタンをクリックし、設定を保存します。
 - 6) 次に、"Preferences"->"Options"->"Profiles"より"New Profile" を作成します。
 - 7) "Scanned TCP Ports"オプションの"None"を選択し、"Additional"にチェックを入れ、TCP ポート「139,445」を記入します。
 - 8) "Scan Dead Hosts"オプションの"Include dead hosts in scans"をチェックします。
 - 9) "Vulnerability Detection"オプションの「Custom」を選択し、"Configure..."をクリックします。Find を「QID」、within を「All」、containing を「90111」として"Search"し、QualysID「90111」を選択して"OK"してください。
- もし、Windows(NetBIOS)マシン名でホストの脆弱性を調査したい時には、QualysID「82044」も選択してください。
- 10) "Windows Authentication"オプションの"Enable Windows authentication"をチェックします。
 - 11) "Profile Title"をつけ、最後に"Save"します。
 - 12) "Scan"->"Launch Scan"で診断対象の IP を選択し、先程作成した"Options"を選択し、"Start Scan"します。

- 以上 -

お問い合わせ窓口)

富士通株式会社 アウトソーシング事業本部

セキュリティサービス統括部 セキュリティシステム部

qualys-support@support.fujitsu.com

<http://segroup.fujitsu.com/secure/service/attacktest-express/index.html>

担当：長谷川、市川、松本